

# 平成 23 年東北地方太平洋沖地震の被害等について

平成 23 年 3 月 22 日 9 時 00 分現在  
県民生活部消防防災課

## 1 地震の概要及び被害の状況

### (1) 地震の概要

- ・発生日時 平成 23 年 3 月 11 日 14 時 46 分頃
- ・震央地名 三陸沖（北緯 38.1 度、東経 142.9 度、牡鹿半島の東南東 130 km 付近）
- ・震源の深さ 約 24 km
- ・規模 マグニチュード 9.0
- ・各地の震度（県内震度 5 弱以上）
  - 震度 6 強（5 市町） 宇都宮市、真岡市、大田原市、高根沢町、市貝町（県震度計データ）
  - 震度 6 弱（5 市町） 那須烏山市、那須塩原市、那須町、芳賀町、那珂川町
  - 震度 5 強（13 市町） 足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、矢板市、さくら市、下野市、上三川町、益子町、茂木町、岩舟町
  - 震度 5 弱（4 町） 西方町、壬生町、野木町、塩谷町

### (2) 被害の状況（総数の右の括弧内総数は前日に発表した参考数値）

#### ① 人的被害

- ・死者 4 名（芳賀町 1 名（男性 43 歳）、那須烏山市 2 名（うち男性 1 名 79 歳、女性 1 名 78 歳）、日光市 1 名（女性 83 歳））
- ・行方不明 0 名
- ・負傷者 126 名（126 名）（宇都宮市 8 名、栃木市 1 名、佐野市 3 名、鹿沼市 4 名、日光市 4 名、小山市 4 名、真岡市 5 名、大田原市 9 名、那須塩原市 4 名、那須烏山市 5 名、下野市 20 名、さくら市 9 名、西方町 1 名、那須町 2 名、益子町 7 名、市貝町 3 名、芳賀町 29 名、高根沢町 8 名）
  - うち重傷 6 名（6 名）（佐野市 1 名、大田原市 4 名、那須烏山市 1 名）

#### ※死者

- 建物倒壊に巻き込まれ 1 名死亡（芳賀町）
- 土砂崩れに巻き込まれた家屋にいた 2 名死亡（那須烏山市）
- 屋根から落ち脳出血 1 名死亡（日光市）

#### ② 住家被害

- ・全壊 110 棟（107 棟）（矢板市 20 棟、さくら市 1 棟、那須烏山市 19 棟、市貝町 5 棟、芳賀町 15 棟、高根沢町 15 棟、那須町 35 棟）
- ・半壊 965 棟（940 棟）（宇都宮市 380 棟、真岡市 4 棟、大田原市 18 棟、矢板市 11 棟、那須塩原市 17 棟、さくら市 10 棟、那須烏山市 108 棟、益子町 1 棟、茂木町 5 棟、市貝町 32 棟、芳賀町 166 棟、高根沢町 142 棟、那須町 71 棟）
- ・一部損壊 26,849 棟（26,807 棟）（宇都宮市 8,046 棟、足利市 3,124 棟、栃木市 127 棟、佐野市 115 棟、鹿沼市 73 棟、日光市 538 棟、小山市 1,090 棟、真岡市 2,993 棟、大田原市 750 棟、矢板市 50 棟、那須塩原市 18 棟、さくら市 461 棟、那須烏山市 404 棟、下野市 293

棟、上三川町 175 棟、西方町 34 棟、益子町 616 棟、茂木町 740 棟、市貝町 1,670 棟、芳賀町 2,358 棟、壬生町 438 棟、野木町 115 棟、岩舟町 152 棟、高根沢町 1,478 棟、那須町 691 棟、那珂川町 300 棟)

③ ライフライン

- ・ 県内全域 停電なし
- ・ 新幹線 東京那須塩原間で運転開始
- ・ 鉄道 JR (在来線) 宇都宮線 上野宇都宮間、東北線 宇都宮黒磯間、日光線全線は運転中、両毛線、水戸線及び烏山線は運休  
東武鉄道 通常通り運行 (宇都宮線、日光線、鬼怒川線、伊勢崎線 佐野線)  
野岩鉄道 正常運行 (一部行き先の変更あり)  
わたらせ渓谷鉄道 運行: 相老-神戸 (減便)、神戸-藤間 (バス代替輸送)  
運休: 桐生-相老 (JR との関係による)  
真岡鐵道 運休
- ・ 高速道路 東北自動車道 宇都宮 IC 以南 3/19 午前 12 時 通行止め解除  
3/22 午前 10 時 災害対策基本法の緊急交通路指定解除 →  
道路交通法の交通規制へ  
※規制内容  
宇都宮 IC～一関 IC (緊急通行車両、大型車 (1, 2, 8, 9, 0 ナンバー車)、業務用自動車 (緑ナンバー、黒ナンバー) のみ通行可)  
※緊急通行車両以外は有料  
北関東自動車道 都賀 IC～茨城町東 IC 3/16 通行止め解除、  
都賀 IC～栃木都賀 JCT、岩舟 JCT～佐野田沼 IC  
3/19 午前 12:00 通行止め解除  
佐野田沼 IC～太田桐生 IC  
3/19 午前 12:00 開通  
日光宇都宮有料道路 50 km/h 規制で通行
- ・ バス 関東自動車 一般道路線一部路線を除き日曜・祝日ダイヤでの運行  
高速バス一部は一般道経由で運行  
東野交通 一般道路線日曜・祝日ダイヤでの運行・高速バス運休、  
JR バス関東 一般道路線休日ダイヤでの運行・高速バス運休  
日光交通 減便運行  
東武バス日光 減便運行
- ・ 東京ガス 通常どおり
- ・ 水道断水 1,190 戸 (1,610 戸) (矢板市 780 戸、さくら市 410 戸)  
※真岡市においてポンプ故障修理のため計画断水 (3/20 18 時～3/21 12 時 600 戸) → 3/21 9:00 解消。

④ 道路状況

- ・ 矢板那珂川線 那珂川町新那珂橋 全面通行止め
- ・ 小口黒羽線 那珂川町大田原市境 全面通行止め
- ・ 国道 408 号 宇都宮市板戸 全面通行止め
- ・ 宇都宮向田線 芳賀町給部 全面通行止め
- ・ 下高根沢氷室線 宇都宮市清原台 全面通行止め
- ・ 中塩原・板室・那須線 那須塩原市板室洞門付近 全面通行止め
- ・ 黒田市塙真岡線 市貝町続谷 全面通行止め

## 2 避難状況

・JR新幹線から塩谷中学校へ避難していた乗客970名は、全員が帰路についた。13日11:00で避難所閉鎖。

・JRの小山駅からの要請等で小山第1小学校等へ受け入れた帰宅困難者等1,410名は全員退所し、13日8:00全避難所を閉鎖。

- (1) 避難勧告 (矢板市中地区、成田地区、那須烏山市神長地区、大田原市赤瀬地区、市貝町続谷地区、さくら市喜連川地区、芳賀町下高根沢みどりが丘地区、西水沼西方寺地区、真岡市台町地区、高根沢町上高根沢山の下地区、上柏崎地区 合計5市3町11地区)

3/12

12時55分 矢板市中地区10世帯及び成田地区3世帯に対し避難勧告が発令され、それぞれ3世帯5名及び1世帯1名の計6名が城の湯温泉センターふれあい館に避難

3/14

8時30分 那須烏山市神長地区で1世帯に対し避難勧告が発令され、夫婦2名が市内親族宅に避難

15時00分 大田原市赤瀬地区で5世帯に対し避難勧告が発令され、21名が隣接する保健センターに避難

16時00分 市貝町続谷地区で12世帯に対し避難勧告が発令され、19名がきら里館へ12名が親類宅等に避難 → 3/19 8:30 解除。

3/15

13時00分 さくら市喜連川地域で24世帯59名に対し南行政地区公民館へ避難勧告。  
" 芳賀町下高根沢みどりが丘地域の16世帯及び西水沼西方寺地域5世帯に対し避難勧告が発令され、それぞれ35名及び14名の計49名が町民会館に避難。

3/16

10時00分 真岡市台町で12世帯に対し避難勧告が発令され、32名が真岡市附属体育館に避難。 → 3/22 8:30 解除。

13時00分 高根沢町上高根沢山の下地区で13世帯49名に対し避難勧告が発令され、うち5名が上高根沢ふれあいセンターに避難。

3/18

13時30分 高根沢町上柏崎地区で12世帯48名に対し避難勧告が発令され、うち6名が高根沢町びれっじセンターに避難。

## 3 県の対応状況

3/11

14時46分 災害対策本部設置

16時00分 第1回災害対策本部会議

18時15分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (真岡市への給水支援)

18時30分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (那珂川町への給水支援)

19時20分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (那須町への給水支援)

20時00分 第2回災害対策本部会議

3/12

0時50分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (矢板市への給水支援)

" 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (高根沢町への給水支援)

5時55分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請 (市貝町への給水支援)

5時59分 消防防災ヘリ「おおるり」が被災地上空を偵察  
9時00分 第3回災害対策本部会議  
10時25分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（益子町への給水支援）  
15時00分 第4回災害対策本部会議

3/13

6時45分 県から自衛隊に対し、災害派遣要請（茂木町への給水支援）  
9時00分 第5回災害対策本部会議  
16時00分 第6回災害対策本部会議

3/15

13時00分 第7回災害対策本部会議

3/18

15時00分 第8回災害対策本部会議

3/20

16時00分 第9回災害対策本部会議

#### 4 他県への応援状況

3/12

9時58分 消防防災ヘリ「おおるり」要請  
10時41分 〃 離陸  
11時40分 緊急消防援助隊地上隊 那須IC出発 32隊127名  
12時25分 消防防災ヘリ「おおるり」牡鹿半島の情報偵察開始  
15時43分～17時25分 救助活動（宮城県石巻市において6名（男性2名、女性4名）救助）

3/13

5時30分 緊急消防援助隊地上隊 岩手県久慈市体育館（野営場所）から活動拠点の普代村（ふだいむら）に向けて出発  
7時04分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市での救助活動に向けて離陸  
7時04分～14時51分 消防防災ヘリ「おおるり」救助活動（宮城県石巻市において40名（大人34名子供6名）救助）  
8時00分 緊急消防援助隊地上隊 普代村において行方不明者の捜索開始 32隊127名  
16時30分 緊急消防援助隊地上隊 普代村において行方不明者の活動終了 発見者なし

3/14

7時15分 緊急消防援助隊地上隊 野田村において行方不明者の捜索開始（石川県と合同）  
9時11分～消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市及び北上町にて救助活動終了 該当者なし  
11時01分 指令待ち  
15時10分 緊急消防援助隊地上隊 救助活動（岩手県野田村において1名救助）  
15時54分 救助活動（岩手県野田村において1名（男性）搬出（死亡））  
16時08分 消防防災ヘリ「おおるり」（宮城県石巻市から県立山形中央病院への救急搬送（1名））  
17時00分 緊急消防援助隊地上隊 野田村において行方不明者の活動終了

3/15

7時00分 緊急消防援助隊地上隊（第1陣）野田村において行方不明者の捜索開始（石川県と合同、救助犬を投入）  
第2陣32隊128名、県消防学校で待機中

- 11 時 35 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県気仙沼市から東北大病院へ妊婦 2 名  
救急搬送
- 12 時 00 分 県警察広域緊急援助隊（交通部隊）の 10 名応援派遣を決定  
（宮城県への交通規制、交通整理支援）
- 13 時 05 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）消防学校出発
- 15 時 35 分 消防防災ヘリ「おおるり」天候不良のため待機（17 時 40 分 救助活動終了）
- 16 時 10 分 緊急消防援助隊地上隊（第 1 陣）野田村において行方不明者の活動終了  
発見者なし
- 21 時 00 分 福島県から救護班の派遣要請があり、栃木県医師会及び災害拠点病院へ  
対応依頼

3/16

- 4 時 40 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）岩手県久慈市久慈市民体育館到着後、  
活動開始
- 5 時 30 分 緊急消防援助隊地上隊（第 1 陣）第 2 陣と交代し活動一旦終了、  
栃木県へ向け岩手県久慈市久慈市民体育館を出発
- 9 時 44 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）野田村役場東付近。
- 10 時 00 分 消防防災ヘリ「おおるり」100 時間飛行による機体定期点検  
（3/17 17 時 15 分まで）
- 10 時 40 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）検索活動及び家屋の解体作業を実施
- 14 時 37 分 緊急消防援助隊地上隊（第 1 陣）県消防学校到着

3/17

- 7 時 25 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）野田村で活動開始
- 15 時 00 分 宮城県及び岩手県から医師等の派遣要請があり、栃木県医師会及び災害拠点  
病院へ対応依頼

3/18

- 7 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）野田村で人命検索活動（3 隊 9 名）
- 9 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）久慈市久慈湾、夏井町国家石油備蓄基地付  
近海岸線で海面監視及び人命検索活動（16 隊 76 名）人命検索活動
- 9 時 00 分 消防防災ヘリ「おおるり」は、栃木 HP にて要請待ち
- 9 時 35 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）栃木県消防学校出発（32 隊 128 名）
- 16 時 30 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）久慈市での海面監視及び人命検索活動終了
- 19 時 10 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）岩手県久慈市久慈市民体育館到着
- 21 時 30 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）第 3 陣と交代し活動一旦終了、  
栃木県へ向け岩手県久慈市久慈市民体育館を出発

3/19

- 6 時 10 分 緊急消防援助隊地上隊（第 2 陣）那須野が原公園到着後、解散
- 7 時 21 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市に向けて離陸
- 8 時 20 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）久慈市夏井町半崎地区にて人命検索活動（22  
隊 85 名）
- 8 時 24 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻到着、待機中
- 11 時 34 分 消防防災ヘリ「おおるり」救急搬送 86 歳男性心筋梗塞、東北大学 HP
- 13 時 44 分 消防防災ヘリ「おおるり」栃木 HP へ到着
- 17 時 45 分 消防防災ヘリ「おおるり」活動終了

3/20

- 8 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）野田村役場にて人命検索活動開始。栃木県隊(20 隊 78 名)、沖縄県隊（13 隊 56 名）合同
- 8 時 02 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県利府町に向けて離陸
- 8 時 40 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）野田村宇部川右岸付近人命検索活動開始
- 16 時 20 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）野田村役場付近人命検索活動終了

3/21

- 8 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）野田村愛宕地区にて人命検索活動開始
- 9 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 4 陣）栃木県消防学校出発（32 隊 125 名）
- 10 時 30 分 消防防災ヘリ「おおるり」山形空港で待機中
- 21 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）第 4 陣と交代し活動一旦終了、  
栃木県へ向け岩手県久慈市民体育館を出発
- 18 時 30 分 消防防災ヘリ「おおるり」活動終了

3/22

- 4 時 45 分 緊急消防援助隊地上隊（第 3 陣）那須 I C 到着
- 7 時 26 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市に向けて離陸
- 7 時 46 分 消防防災ヘリ「おおるり」宮城県石巻市到着後、待機中
- 8 時 00 分 緊急消防援助隊地上隊（第 4 陣）野田村役場付近にて人命検索活動開始（19 隊 85 名）

## 5 災害救助法適用

3/11

- 10 時 15 分 宇都宮市

3/17

- 14 時 00 分 小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町、高根沢町、那須町、那珂川町

## 6 被災者生活再建支援法適用

3/19

県内全域（適用日 3 月 11 日）

## 7 福島第一原子力発電所事故への対応状況

(1) 環境放射能の測定結果（モニタリングポストによる空間放射線量率）

(2) 福島県からの避難者への対応

### ① 「総合相談所」の設置

- ・設置日 平成 23 年 3 月 16 日(水)12 時 00 分
- ・設置場所
  - ア 道の駅「那須高原友愛の森」内  
(住所：栃木県那須郡那須町大字高久乙 593-8、専用電話：0287-78-3033)
  - イ 道の駅「東山道伊王野」内  
(住所：栃木県那須郡那須町大字伊王野 459、専用電話：0287-75-2110)
- ・開設時間 24 時間対応
- ・主な内容 健康相談の実施、一時避難所の紹介など

### ② 「健康相談窓口」の設置

- ・設置日 平成 23 年 3 月 16 日(水)

- ・設置場所 6箇所(県西、県東、県南、県北、安足健康福祉センター、宇都宮市保健所)
- ・開設時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日も開設)
- ・主な内容 健康相談の実施、放射線の簡易な検査など

③福島県飯館村からの避難者受入

- ・場所 鹿沼総合体育館 (フォレストアリーナ)
- ・人数 512人(3月19日314人受入、20日198人受入)

④福島県南相馬市 特別養護老人ホーム長寿荘からの避難者35名受入

- ・場所 小山市4施設、真岡市1施設、下野市4施設、上三川町2施設、日光市1施設、宇都宮市2施設

## 8 栃木県DMAT活動記録

3/11

- 17時28分 ドクターヘリで獨協医科大学病院医療スタッフ(医師3名)が大田原市(大田原赤十字病院集合)へ出動し支援活動(3/12 18時15分 支援活動終了)
- 17時35分 上都賀総合病院の医療スタッフ(医師2名、看護師4名、事務2名)が大田原市(大田原赤十字病院集合)へ出動し、大田原市体育館及び大田原高校体育館で支援活動(3/12 19時 支援活動終了)
- 18時30分 芳賀赤十字病院の医療スタッフが仙台医療センターへ出動し、支援活動(3/12 20時 支援活動終了)
- 19時36分 足利赤十字病院の医療スタッフが大田原赤十字病院へ出動し、支援活動(3/12 18時30分 支援活動終了)
- 22時00分 済生会宇都宮病院の医療スタッフが仙台医療センターへ出動し、霞目駐屯地(宮城県)で支援活動(3/13 17時30分 支援活動終了)

3/12

- 18時20分 自治医科大学附属病院の医療スタッフが仙台医療センターへ出動し、支援活動(3/13 3時 支援活動終了)

3/13

- 7時40分 獨協医科大学病院の医療スタッフが仙台医療センターへ出動し、仙台市立病院で支援活動(3/14 9時 支援活動終了)

## 9 その他

3/12

- 12時25分 芳賀赤十字病院 電気復旧
- 12時28分 自治医科大学附属病院 電気復旧
- 12時34分 済生会宇都宮病院 電気復旧
- ・自治医大において、重油5万リットル確保